

## 次世代育成・子育て支援

- (1) 地域における子育て支援
- (2) 子どもが健やかに育つ環境づくり
- (3) 保育・幼児教育の充実
- (4) 幼稚園・保育園の整備・充実
- (5) 子どもの居場所づくり

# 4-3 次世代育成 子育て支援

## 関連計画

刈谷市次世代育成支援行動計画  
2005年～2014年

## 現状と課題

少子化や核家族化の進行、地域社会のつながりの希薄化により、子育てに悩みや不安を持つ保護者が増えていることから、気軽に集まり話ができ、お互いの不安を相談できる場所や機会が求められています。

本市では、4か所の子育て支援センターが整備され、主に就園前の親子の遊び、相談の場を提供しています。また、ファミリー・サポート・センターは順調に会員数を伸ばし、利用者の多様なニーズに応えることができるようになっていきます。

今後は、行政のみでなく、地域住民のつながりを一層強化し、異年齢児や大人との交流ができ、気軽に相談し助け合うことのできる地域コミュニティの確立が望まれています。家庭、地域、事業者、行政がそれぞれの役割を担い、連携し、子どもの主体的、創造的な育成を図ることが求められるとともに、子育てを支援する市民の自主的活動の育成や支援が必要です。

一方、少子化が進行する中で、本市における合計特殊出生率は、全国や愛知県を上回る値を示しており、女性の社会参加を背景に、保育園の0～2歳児は待機児童が出ている状況です。市の組織改革を行い、幼稚園と保育園の窓口を一本化し、就学前児童の保育と幼児教育の充実を図っています。また、児童クラブにおいても待機児童が出ています。今後とも増加すると想定されるニーズに対応するため、幼稚園と保育園の連携や施設整備を進める必要があります。

また、子どもを取り巻く環境の変化、家庭や地域の子育て機能や教育力の低下が指摘される中、放課後の子どもが異学年や地域の大人と交流でき、安全・安心で健やかに過ごすことができる居場所の確保が求められています。

## めざす姿（生活像）・目標指標

めざす姿 ～まちの状態～	現状値	目標値		
		2015年	2020年	
●各地域に子育て支援団体があり、地域全体が連携して子育て家庭を支援しています。 ●子育てをしながら安心して社会参加ができる環境が整っています。	子どもを生き・育てやすいと思う市民の割合	75.8%	78%	80%
	ファミリー・サポート・センター登録会員数	1,947人	2,200人	2,400人

めざす姿 ～市民の暮らし～	現状値	目標値		
		2015年	2020年	
●地域住民と子どもたちがのびのびと交流しています。 ●子どもたちが多様な経験や価値観を学んでいます。	幼稚園や保育園で子どもが多様な経験をし友達とふれ合い楽しく学んでいると思う保護者の割合	71.1%	76%	80%
	子育て支援団体数	8団体	15団体	20団体

- ファミリー・サポート・センター……地域において育児の援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（援助会員）が会員となり、育児について助け合う会員組織。
- 合計特殊出生率……15歳から49歳までの女性の年齢ごとの出生率の合計で、一人の女性が生涯に生む子どもの数を表す。
- 児童クラブ……仕事などで保護者が昼間家庭にいない小学校低学年児童が、学校終了後などに健全に過ごす場のこと。
- 療育……医療・治療の「療」と、養育・保育・教育の「育」を合体した造語。障害のある児童に対して、医学的治療だけでなく、教育その他の諸科学を駆使して、能力や可能性の開発を図ること。
- 放課後子ども教室……小学校などの施設を活用し、地域の人の参加を得て、子どもとともに遊びや体験、学習などの取組みを行う事業。

## 用語解説

## 1) 地域における子育て支援

2013 2016 2020

①	子育て支援センターで気軽に親子が集い、遊び、相談できる場を提供します。また、幼稚園と保育園においても子育て相談や講座を開催し、地域から信頼される開かれた園づくりに努めます。			
②	地域の子育て支援団体や子育てサークルの活動支援とネットワークの構築を図ります。			
③	ファミリー・サポート・センターの利用者の視点に立ち、多様なニーズに柔軟に対応できる体制の整備を図ります。			

## 2) 子どもが健やかに育つ環境づくり

2013 2016 2020

①	関係機関との連携により、児童虐待の防止や障害児療育の充実など、支援が必要な子どもが健やかに育つ環境整備を図ります。			
②	各種手当の支給やひとり親家庭の自立支援を充実し、子育て家庭の経済的負担の軽減やひとり親家庭の安定した暮らしを支援します。			
③	地域、事業者、行政が一体となり、子育て支援に関わる仕組みづくりに努めます。			

## 3) 保育・幼児教育の充実

2013 2016 2020

①	子どもの情緒の安定や基本的な生活習慣の確立、遊びや自然体験、直接体験の充実、人と関わる力の育成などを図り、心豊かで心身ともに健康な子どもを育成します。			
②	保育の専門知識や保育技術を習得する研修を充実し、保育士と教諭の資質向上を図ります。			
③	地域の施設や地域の教育力を活用し、地域、園、家庭の三者が協力して保育と幼児教育の充実を図ります。			

## 4) 幼稚園・保育園の整備・充実

2013 2016 2020

①	老朽化した園舎の増改築や現有する資源をいかし、保育環境の整備を推進します。			
②	幼稚園と保育園の連携強化を図り、保育園の待機児童の解消に努めます。			

## 5) 子どもの居場所づくり

2013 2016 2020

①	小学校敷地内への児童クラブの設置を推進するとともに、定員の拡充を図ります。			
②	放課後子ども教室において、地域住民の参加を得て、子どもの安全で安心な居場所づくりを推進するとともに、児童クラブとの連携を図ります。			
③	児童館を中心に、子どもや親子の遊び場、学習の場を提供するとともに、講座や行事を実施します。			

核家族化の進行や地域連携の希薄化などにより、子どもを取り巻く環境が大きく変化し、子育て機能の低下が危惧される中、地域住民主体の自主的な活動を基本に、地域社会全体で子育て家庭を応援するとともに子どもの育ちを支援する必要があります。



### 市民の役割

家族は、子どもを愛情と責任を持って育てます。市民一人ひとりは、子どもと子育て家庭を応援する意識を持ちます。

自 助



### 団体・事業者などの役割

地域社会全体で子どもと子育て家庭を応援するとともに、リーダー的な役割を果たし、子育て支援に取り組みます。また、仕事と子育てが両立しやすい環境づくりや、子育て家庭に配慮した職場づくりに努めます。

互 -15- 助



### 行政の役割

施設整備などの基盤整備に努めるとともに、子育て支援団体や子育てサークルの活動の支援に努めます。また、多様な家族形態や親の就労の有無に関わらず、すべての子どもの育ちを継続的に支援します。

公 助



刈谷市施策評価シート(①基本施策推進状況)

基本施策	43 次世代育成・子育て支援		
施策の内容(小施策)		担当課	関係課
431	地域における子育て支援	子育て	子ども
432	子どもが健やかに育つ環境づくり	子育て	
433	保育・幼児教育の充実	子ども	
434	幼稚園・保育園の整備・充実	子ども	財務
435	子どもの居場所づくり	子育て	生涯

施策責任者
次世代育成部長
とりまとめ課
子育て支援課

目標指標達成状況
めざす姿(生活像)が下記のどの目標指標と関連しているか表示しています

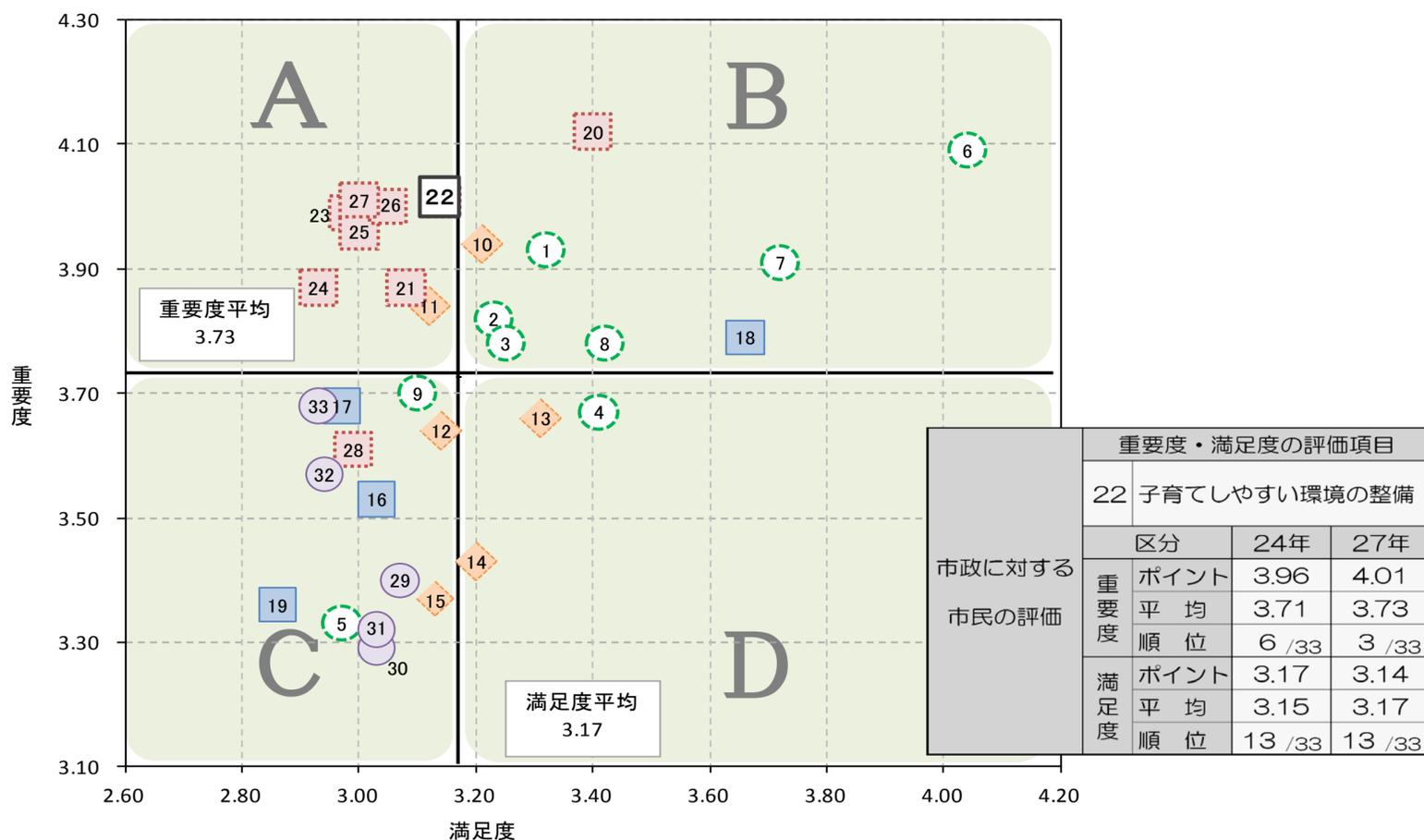
めざす姿(生活像)		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
まちの状態	各地域に子育て支援団体があり、地域全体が連携して子育て家庭を支援しています。	○	◎	—	—		
	子育てをしながら安心して社会参加ができる環境が整っています。	○	◎	—	—		
市民の暮らし	地域住民と子どもたちがのびのびと交流しています。	○	—	●	●		
	子どもたちが多様な経験や価値観を学んでいます。	○	—	●	●		

●目標指標

達成状況	名称	単位	実績値			目標値	
			25年	26年	27年	27年	32年
〔1〕 ○	子どもを生き・育てやすいと思う市民の割合	%	78.2 (24年)	—	78.1	78.0	80.0
	関連する施策の内容(小施策)						
〔2〕 ◎	ファミリー・サポート・センター登録会員数	人	2,766	2,959	3,165	2,200	2,400
	関連する施策の内容(小施策)						
〔3〕 ●	幼稚園や保育園で子どもが多様な経験をし友達とふれあい楽しく学んでいると思う保護者の割合	%	71.1 (22年)	—	73.1	76.0	80.0
	関連する施策の内容(小施策)						
〔4〕 ●	子育て支援団体数	団体	12	13	13	15	20
	関連する施策の内容(小施策)						

【注】◎…最終目標達成、○…中間目標達成、●…未達成だが上昇傾向、△…未達成で下降傾向

●市政に対する市民の評価



刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	431 地域における子育て支援	担当課	子育て支援課
		関係課	子ども課

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	69,707	0.9%	86,538	1.2%	74,625	1.1%
決算/基本施策内での割合	66,032	0.9%	82,423	1.2%	—	—

●目標指標

	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
(1)	○	成果	各地域子育て支援拠点来所者数	人	146,388	158,900	159,725	165,000
(2)	—	成果	子育てコンシェルジュ相談対応件数	件	—	—	774	1,120
(3)	◎	成果	ファミリー・サポート・センター会員数	人	2,766	2,959	3,165	3,400
(4)	◎	活動	ファミリー・サポート・センター活動件数	件	6,098	6,583	7,326	8,000
(5)	○	成果	子育て支援ネットワーク会議参加団体数	団体	12	13	13	20
(6)	○	成果	ほのぼのルーム利用者数	人	6,044	6,425	5,683	6,600

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	各地域子育て支援拠点来所者数(上段)人口に対する割合(下段)						単位	人・%
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—	
159,725人	48,455人	69,219人	95,296人	40,627人	30,876人		—	
107%	68%	37%	56%	57%	66%		—	
備考								

比較項目	子育てコンシェルジュ配置施設数(上段)子育てコンシェルジュ配置人数(下段)						単位	施設・人
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—	
39施設	—	1施設	—	—	1施設		—	
51人	—	1人	—	—	2人		—	
備考	兼任子育てコンシェルジュとして多くの施設に配置されていることが本市の特徴となっている。							

比較項目	ファミリー・サポート・センター会員数(上段)平成27年度活動件数(下段)						単位	人・件
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—	
3,165人	201人	730人	929人	673人	—		—	
7,326件	1,353件	2,772件	1,516件	2,096件	—		—	
備考								

成果

小施策項目の推進	事務事業の実施	実績
<p>気軽に親子が集い、遊び、相談できる場の提供</p> <p>幼稚園と保育園における子育て相談や講座の開催</p> <p>地域から信頼される開かれた園づくり</p>	<p>各地域の子育て支援センター運営事業 子育て広場運営委託事業</p> <p>子育てコンシェルジュ事業</p> <p>ほのぼのルーム設置事業(※1)</p>	<p>子育て支援拠点来所者数 (H25年 146,573人 →H27年 159,725人)</p> <p>子育てコンシェルジュ相談対応件数 (H27年 774件)</p> <p>ほのぼのルーム利用者数 (H25年 6,044人 →H27年 5,683人)</p>
<p>地域の子育て支援団体や子育てサークルの活動支援とネットワークの構築</p>	<p>地域組織活動育成事業(※2)</p> <p>各地域の子育て支援センター運営事業</p>	<p>子育て支援ネットワーク会議参加団体数 (H25年 12団体 →H27年 13団体)</p> <p>子育て支援センター登録サークル数 (H25年 51団体 →H27年 46団体)</p>
<p>ファミリー・サポート・センターも利用者の視点に立ち、多様なニーズに柔軟に対応できる体制の整備</p>	<p>ファミリーサポートセンター運営事業</p> <p>ファミリーサポートセンター利用者補助事業</p>	<p>ファミリー・サポート・センター活動件数 (H25年 6,098件 →H27年 7,326件)</p> <p>補助制度の利用者数 (H25年 8人 →H27年 12人)</p>

※1 各幼稚園で、月に2回、遊具などを使って親子で一緒に遊びます。未就園児を含めた子どもとその保護者が参加でき、子育ての輪を広げる機会となっています。

※2 地域のボランティアが主体となり活動している子育て支援団体の活動を支援し、地域に密着した子育て支援の場の育成を図っています。

現状分析と課題

現状分析

◆各中学校区に子育て支援拠点が整備され、活用が進んでいる。

◆ファミリー・サポート・センターを通して地域住民相互の子育て支援活動が活発化している。

◆子育て世帯に身近な施設で相談を受けられる体制が始まったばかりである。

課題の整理

○支援を必要とする人に必要な支援が届けられるよう、引き続き相談体制の充実に取り組む必要がある。

刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	432 子どもが健やかに育つ環境づくり	担当課	子育て支援課
		関係課	

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	3,886,952	49.4%	3,561,320	48.0%	3,418,004	51.2%
決算/基本施策内での割合	3,702,231	52.1%	3,333,243	49.0%	—	—

●目標指標

	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
[1]	◎	活動	家庭児童相談事業の相談対応件数	件	95	131	143	200
[2]	◎	活動	児童虐待通報件数	件	23	28	32	40
[3]	◎	活動	ラッコちゃんルームの利用延べ組数	組	2,150	2,996	3,396	3,800
[4]	◎	活動	育児ママ訪問サポート訪問回数	回	106	137	171	260
[5]	◎	活動	病児・病後児保育の利用人数	人	173	287	379	500

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	児童相談件数					単位	件
刈谷市	碧南市	安城市	知立市	高浜市	—	—	—
601(458)件	318(187)件	876(539)件	361(236)件	170(130)件	—	—	—
備考	( )は相談件数のうち刈谷児童相談センター(県設置、西三河管轄)の件数						

比較項目	育児ママ訪問サポート事業の有無					単位	有無
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	—	—
有	無	無	無	無	無	—	—
備考							

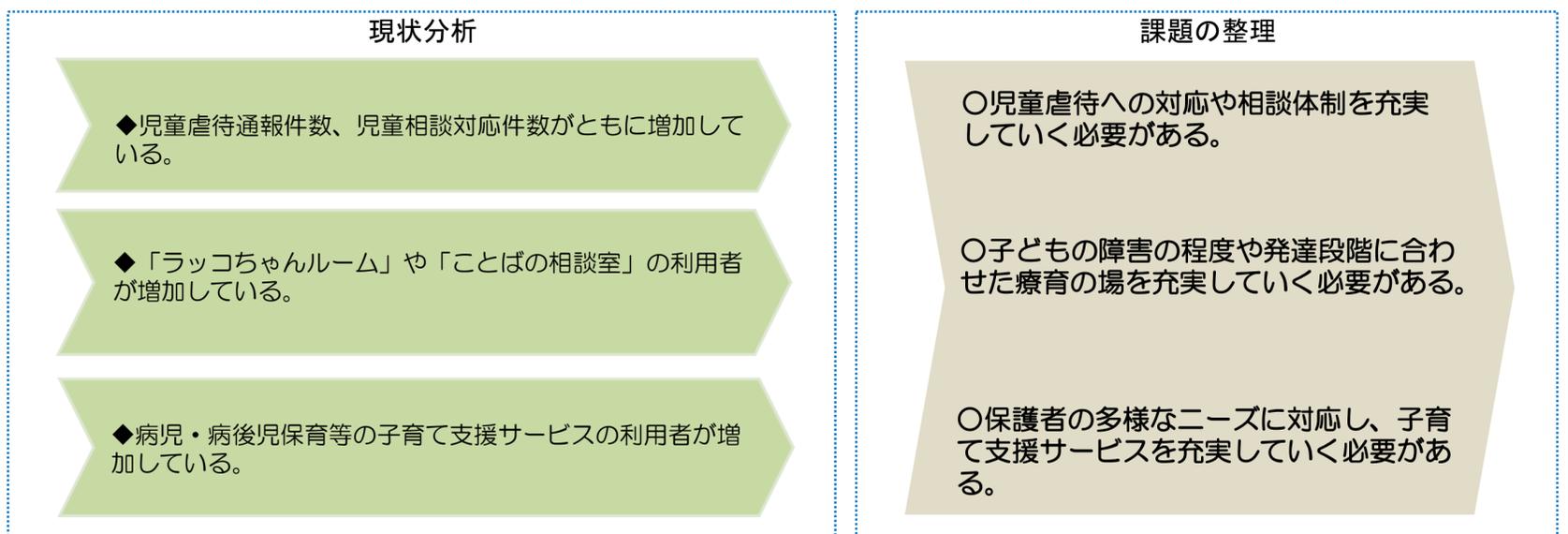
比較項目	病児・病後児保育の利用人数					単位	人
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	—	—
379人	3人	300人	53人	217人	5人	—	—
備考							

成果



- ※1 市内在住の発達に心配のある子ども(就学前)とその保護者を対象に少人数のグループで一緒に遊びながら心身の発達を援助するものです。
- ※2 市内在住のことばに心配のある子ども(就学前)とその保護者を対象に個別指導やグループ指導を行います。
- ※3 ボランティアの先輩ママが自宅を訪問し、ママの話や気持ちを聴き、赤ちゃんとの関わり方のアドバイスをしたり、地域の子育て情報を伝えます。
- ※4 18歳に達した年度末までの子どもを持つ子育て家庭と妊娠中の方が、協賛店舗等で市が配付する優待カードを提示すると、協賛店舗等が独自に設定する様々な特典を受けられます。
- ※5 赤ちゃんと保護者が絵本を介した心のふれ合いのきっかけを作るため、保健センターでの4か月健康診査時に絵本の読みみかせを行うとともに、絵本1冊をプレゼントしています。

現状分析と課題



刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	433 保育・幼児教育の充実	担当課	子ども課
		関係課	

事業費(千円) / (%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	747,388	9.5%	801,841	10.8%	868,484	13.0%
決算/基本施策内での割合	707,913	10.0%	766,189	11.3%	—	—

●目標指標

	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
〔1〕	◎	活動	保育カウンセラー訪問回数	回	131	138	145	166
〔2〕	○	活動	幼稚園教諭と保育士との合同研修実施回数	回	9	12	11	11
〔3〕	◎	活動	各幼稚園・保育園の地域行事参加数	回	2	54	62	60

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	保育カウンセラーの訪問回数(延べ回数)					単位	回
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
145回	0回	98回	123回	39回	30回		—
備考							

比較項目	幼稚園と保育園の園数(幼稚園/認可保育園)					単位	園
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
18(2)園/14園	5園/14園	13(9)園/35園	6(3)園/35園	4(4)園/13園	5(1)園/11園		—
備考	( )は私立幼稚園の内数						

比較項目	幼稚園と保育園の合同研修実施の有無					単位	有無
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
有	有	有	有	無	有		—
備考							

成果



現状分析と課題

現状分析

- ◆園児の心身の発達を促すための取組みを継続的に行っている。
- ◆幼児教育・保育に関する質の向上が求められている。
- ◆家庭・地域と連携した取組みが求められている。

課題の整理

- 幼稚園教諭、保育士が共に学び、お互いを理解し、資質の向上に努め、日々の保育や園の活動に活かしていく必要がある。
- 園が家庭・地域との連携をコーディネートし、園以外でも子どもの健全な育成を促進する取組みが求められている。

刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	434 幼稚園・保育園の整備・充実	担当課	子ども課
		関係課	財務課

事業費(千円) / (%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	2,172,970	27.6%	2,540,319	34.2%	1,898,808	28.4%
決算/基本施策内での割合	1,671,848	23.5%	2,248,747	33.0%	—	—

●目標指標

	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
[1]	◎	活動	大規模改造を行った園舎数	園	0	0	1	7
[2]	◎	活動	公立保育園の増改築数	園	0	3	4	5
[3]	◎	成果	認可保育園の申込者数	人	1,797	1,862	2,104	2,330
[4]	◎	成果	幼稚園預かり保育の利用者数	人	18,829	26,839	38,611	45,000
[5]	○	成果	待機児童数	人	4	6	8	0

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	待機児童数					単位	人
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
8人	0人	0人	0人	0人	0人		—
備考							

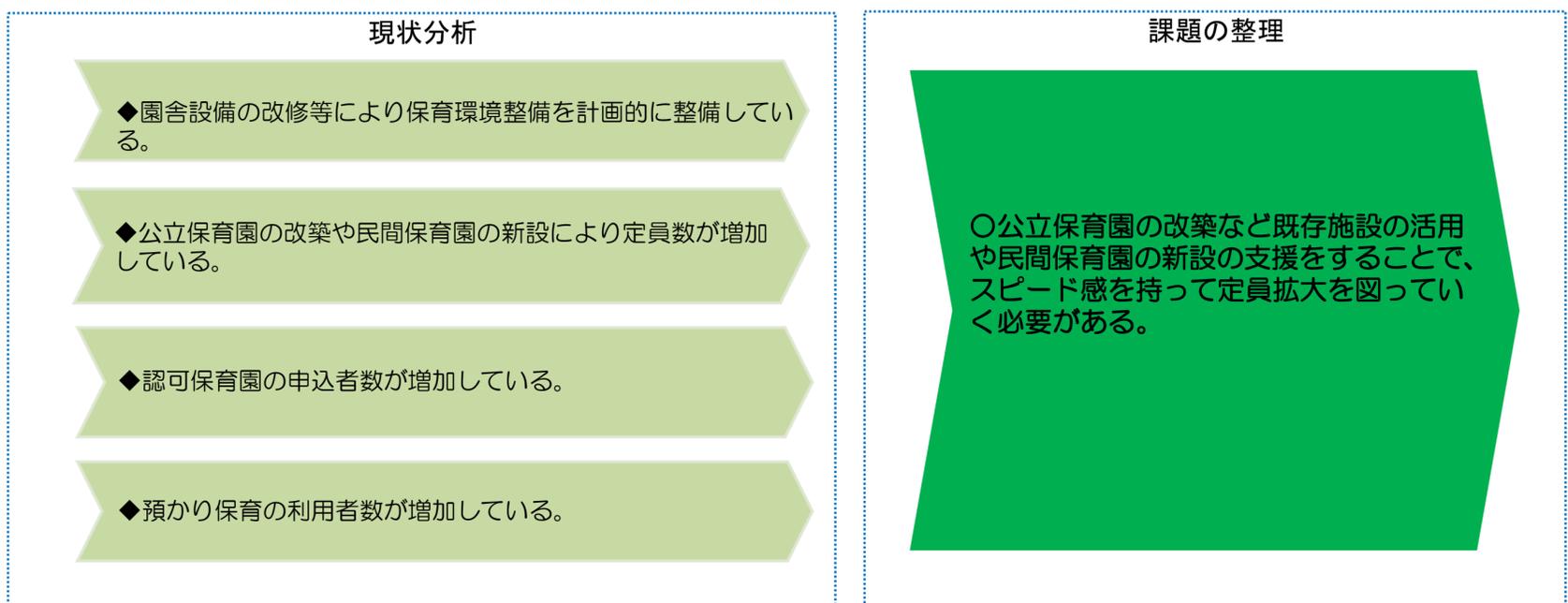
比較項目	幼稚園預かり保育実施の有無					単位	有無
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
有	有	有	有	有	有		—
備考	知立市は私立幼稚園のみ						

比較項目	民間保育園の運営費補助の有無					単位	有無
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市		—
有	有	有	有	有	無		—
備考							

成果



現状分析と課題



刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	435 子どもの居場所づくり	担当課	子育て支援課
		関係課	生涯学習課

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	991,061	12.6%	431,061	5.8%	418,726	6.3%
決算/基本施策内での割合	954,348	13.4%	376,989	5.5%	—	—

●目標指標

	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
[1]	◎	活動	放課後児童クラブ定員数	人	1,040	1,080	1,160	1,240
[2]	◎	活動	放課後子ども教室開設校数	校	7	10	13	15
[3]	◎	成果	放課後子ども教室登録児童数	人	658	910	1,204	1,310
[4]	◎	成果	全児童館来館者数	人	180,819	99,636	260,608	295,000
[5]	◎	成果	児童館を中心とした各講座・行事の参加者数	人	2,861	2,386	5,122	5,600

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

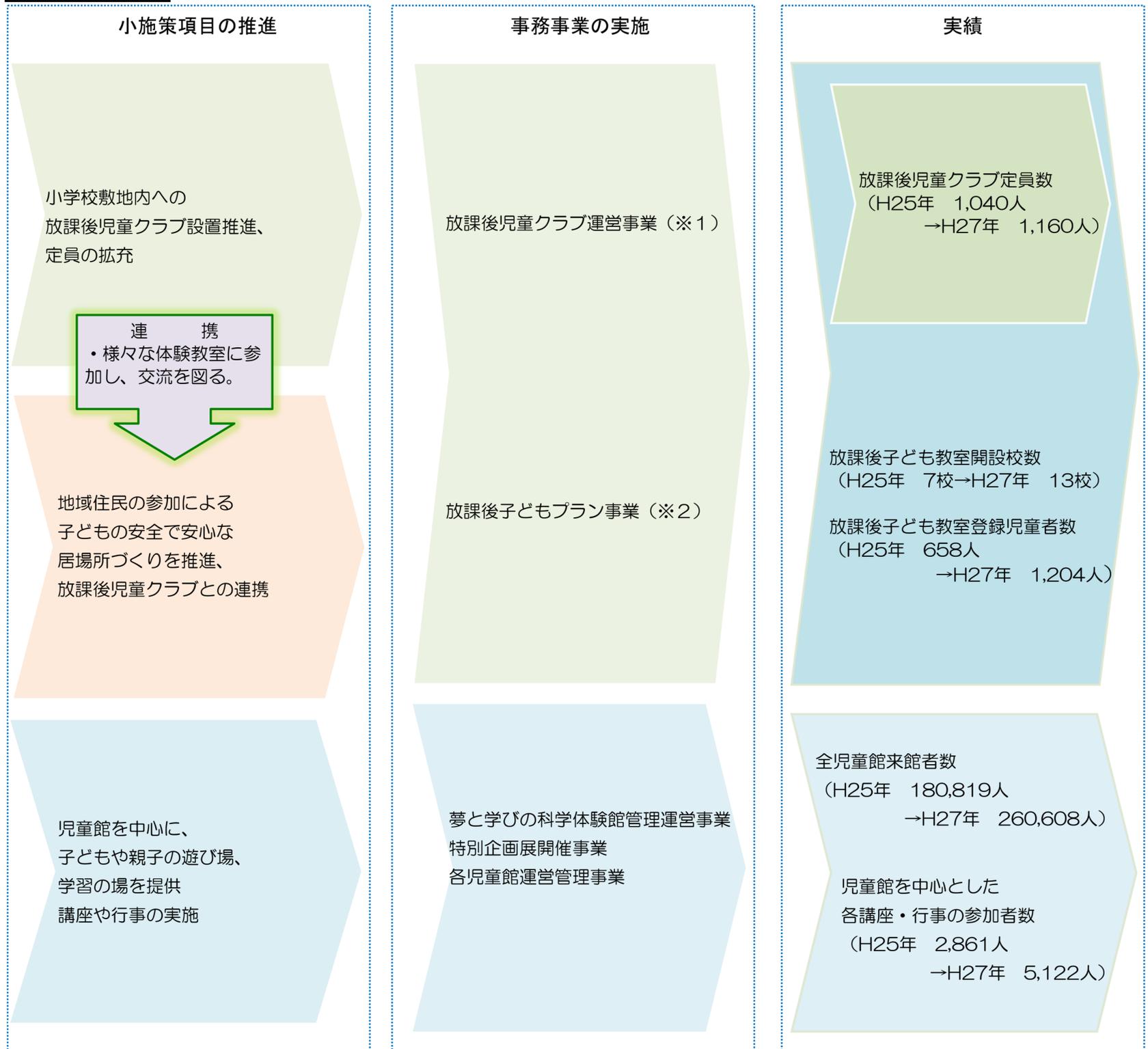
●他市町村との比較検証

比較項目	放課後児童クラブ小学校敷地内整備率						単位	%
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	—		
100%	87.50%	74.29%	85.18%	57.14%	14.29%	—		
備考								

比較項目	放課後児童クラブ定員数						単位	人
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	—		
1,160人	585人	1,576人	1,226人	510人	277人	—		
備考								

比較項目	放課後子ども教室開設率						単位	%
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	—		
86.67%	14.29%	14.29%	42.31%	100%	100%	—		
備考								

成 果



※1 学校終了後や昼間に保護者が労働などで家庭にいない児童を対象に、放課後の適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るものです。

※2 子どもたちに放課後の安全・安心な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、遊びや学習、体験活動、地域住民との交流等の取組みを行うものです。

現状分析と課題

現状分析

◆放課後児童クラブの定員数は伸びているものの、児童福祉法の改正により、今後、小学6年生までを受け入れる必要がある。また、放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携が可能となる環境が整いつつある。

◆科学体験館の改修に伴い、児童館の来館者、各種行事、講座等が増加している。

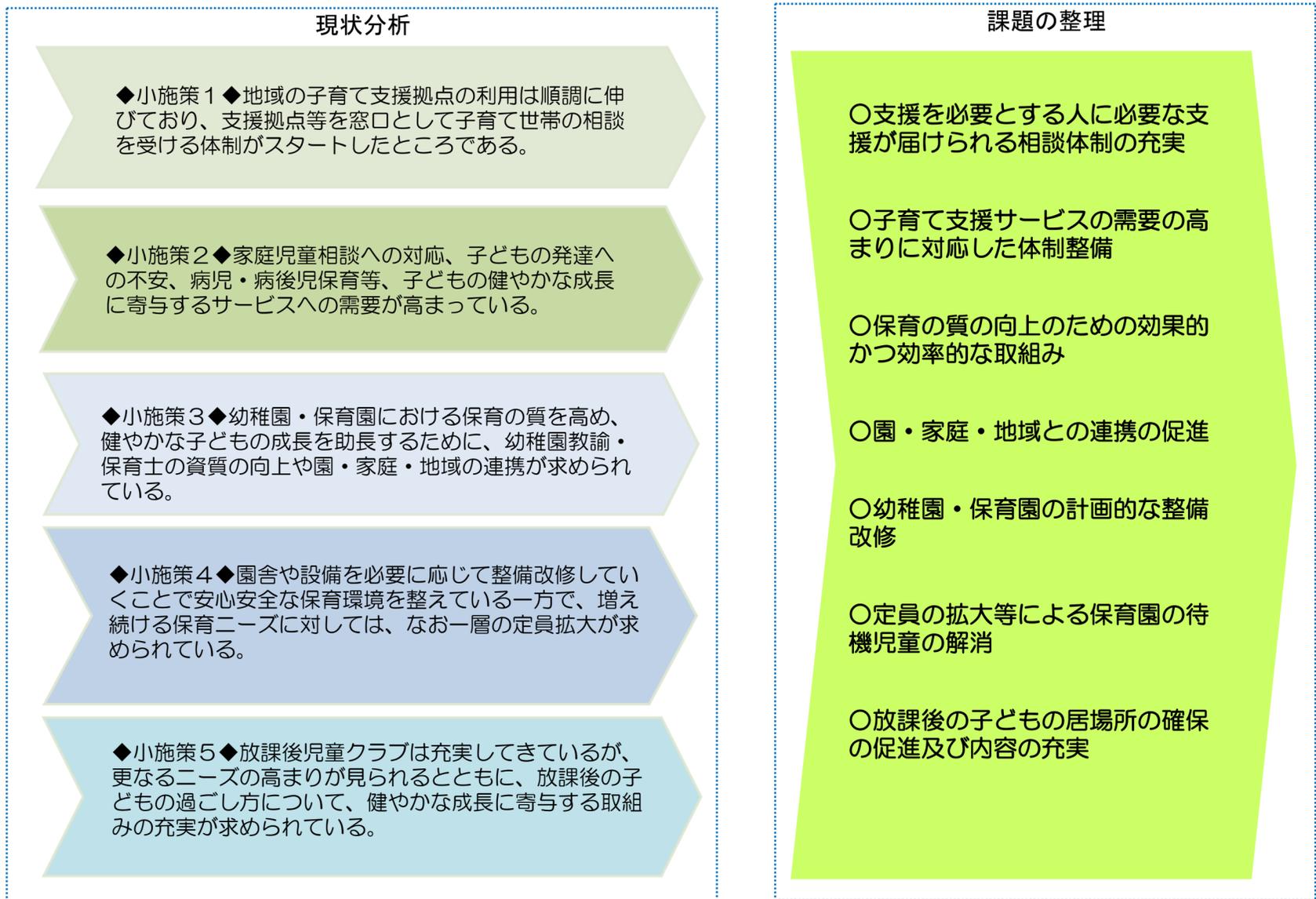
課題の整理

○放課後児童クラブの受入れ拡大に伴い、体制を充実させる必要がある。

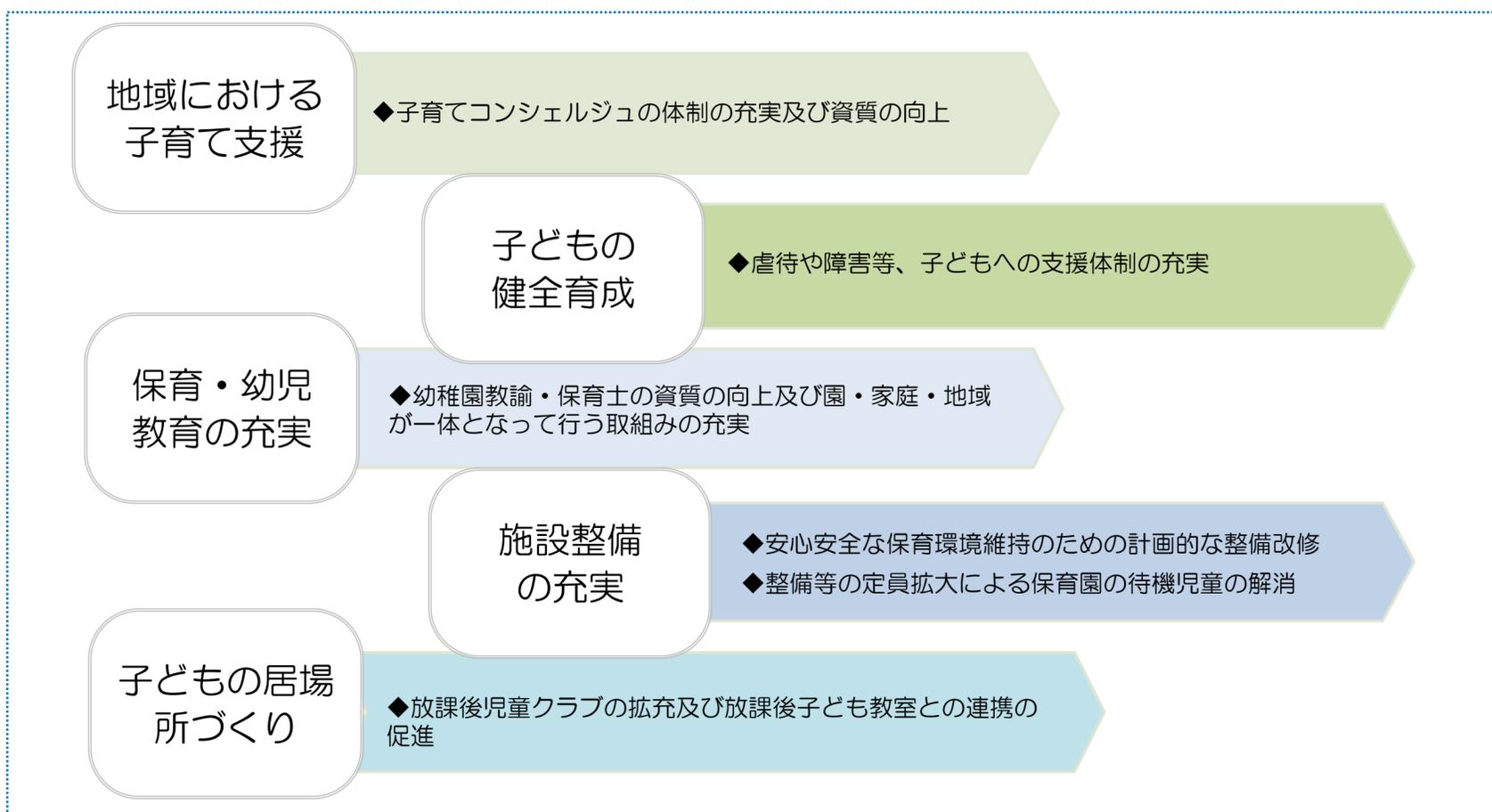
○放課後児童クラブと放課後子ども教室のさらなる連携を促進していく必要がある。



現状分析と課題



今後の方向性



基本施策	43	次世代育成・子育て支援	
施策の内容(小施策)		担当課	関係課
431	地域における子育て支援	子育て	子ども
432	子どもが健やかに育つ環境づくり	子育て	
433	保育・幼児教育の充実	子ども	
434	幼稚園・保育園の整備・充実	子ども	財務
435	子どもの居場所づくり	子育て	生涯

凡例		予算対応の考え方			
		無	縮小	維持	拡充
今後の方向性	拡充		V	II	I
	現状維持		VI	III	
	改善・効率化		VII	IV	
	縮小		VIII		
	終期設定		IX		
	休止・廃止	X			

●構成する主な事務事業

431		地域における子育て支援											
事業No	事務事業名	(頁数)	事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)					予算対応の考え方	担当課	
			26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	子育てコンシェルジュ事業	P32	予算	—	5,753	5,240	高い	高い	高い	高い	拡充	I	子育て支援課
			決算	—	4,701	—							
2	ファミリーサポートセンター運営事業	P34	予算	10,091	10,784	10,867	高い	高い	普通	高い	拡充	II	子育て支援課
			決算	9,941	10,560	—							
3	中央子育て支援センター運営事業	P36	予算	8,340	7,625	7,778	高い	普通	高い	高い	拡充	II	子育て支援課
			決算	5,777	6,623	—							
4	ほのぼのルーム設置事業	P38	予算	1,269	1,269	1,280	高い	普通	高い	高い	現状維持	III	子ども課
			決算	1,228	1,247	—							
備考													

432		子どもが健やかに育つ環境づくり											
事業No	事務事業名	(頁数)	事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)					予算対応の考え方	担当課	
			26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	家庭児童相談事業	P40	予算	5,036	5,069	5,233	高い	普通	高い	高い	現状維持	III	子育て支援課
			決算	4,845	4,871	—							
2	早期療育事業	P42	予算	11,712	11,925	12,066	高い	普通	普通	高い	拡充	I	子育て支援課
			決算	10,189	8,376	—							
3	病児・病後児保育事業	P44	予算	5,681	5,835	6,124	高い	普通	普通	高い	拡充	I	子育て支援課
			決算	5,221	5,227	—							
4	育児ママ訪問サポート事業	P46	予算	1,938	2,009	2,009	普通	高い	高い	普通	拡充	I	子育て支援課
			決算	594	676	—							
備考													

刈谷市施策評価シート(④構成する主な事務事業)

433		保育・幼児教育の充実											
事業No	事務事業名	(頁数)	事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)					予算対応の考え方	担当課	
			26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	園児観劇事業	P48	予算	2,353	2,462	3,655	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	2,286	2,316	—							
2	保育カウンセラー事業	P52	予算	3,988	4,125	4,125	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	3,831	4,059	—							
3	保育士・幼稚園教職員研修事業	P56	予算	2,707	4,926	5,305	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	2,343	3,589	—							
4	ちびっこ甲冑行列開催事業	P60	予算	1,478	3,775	1,700	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	983	3,647	—							
備考	すべての事業で幼稚園・保育園ともに実施												

434		幼稚園・保育園の整備・充実											
事業No	事務事業名	(頁数)	事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)					予算対応の考え方	担当課	
			26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	園舎設備改修・大規模改造事業(※1)	P64	予算	120,629	373,451	331,016	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	106,669	366,453	—							
2	園舎増改築・さくら保育園園舎移転新築事業(※2)	P74	予算	764,910	887,930	613,611	高い	高い	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子ども課
			決算	730,929	785,015	—							
3	民間保育所運営支援事業	P78	予算	817,404	680,881	876,045	高い	高い	高い	高い	拡充	Ⅰ	子ども課
			決算	750,106	607,719	—							
4	預かり保育実施事業	P80	予算	800	800	1,600	高い	高い	高い	高い	拡充	Ⅰ	子ども課
			決算	800	800	—							
備考	※1 平成27年度内訳「園舎改修事業(幼・保)」「設備等改修事業(幼・保)」「日高幼稚園大規模改造事業」 ※2 平成27年度内訳「園舎改築事業(保)」「さくら保育園園舎移転新築事業」												

435		子どもの居場所づくり											
事業No	事務事業名	(頁数)	事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)					予算対応の考え方	担当課	
			26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	放課後児童クラブ運営事業	P82	予算	152,879	158,646	161,459	高い	高い	普通	高い	拡充	Ⅰ	子育て支援課
			決算	127,734	127,338	—							
2	夢と学びの科学体験館管理運営事業	P84	予算	—	45,961	45,179	普通	高い	高い	高い	現状維持	Ⅲ	子育て支援課
			決算	—	44,784	—							
3	特別企画展開催事業	P86	予算	—	7,759	22,565	高い	普通	高い	普通	拡充	Ⅰ	子育て支援課
			決算	—	6,973	—							
4	放課後子どもプラン事業	P88	予算	18,997	23,392	24,936	高い	普通	普通	高い	拡充	Ⅰ	生涯学習課
			決算	16,472	20,251	—							
備考													